

## 2017年卒業の女子学生、69.6%が総合職に!!

### 〴〵なりたいわたしへ導く女性キャリア支援が充実 就職先の上位3位はメガバンク、女子限定OG交流会も

130年以上の歴史を誇る中央大学。実は、女子学生比率が年々高まっています。2014年度は35.0%だったのが、2017年度は37.2%までアップ。人気を支える理由のひとつが、充実したキャリア支援です。[〴〵なりたいわたし。の未来を創ろう]をコンセプトに、企業や卒業生の協力を得て多様な選択肢を用意。納得できるキャリアを選択・決断できるようきめ細かくサポートしているのです。



女子限定OG交流会も実施し、ロールモデルと出会う場を提供。社会人として活躍するイメージを喚起しています。

たとえば、1・2年生対象の女子限定ガイダンスを開催しているほか、就職活動を目前に控えた3年生には女性OG会と共催で「就活準備の基本」をレクチャー。女性を積極的に採用する企業とマッチング機会の創出を図る4年生対象の「ジョブ・チャレンジ」は7～10月の間に8回も実施。企業への推薦制度もあり、早期内定の後押しも行っていきます。

その成果は、数字を見れば明らかです。2017年3月卒業の女子学生のうち、なんと69.6%が総合職として採用されています。厚生労働省の調べによれば、総合職採用者に占める女性の割合は22.2%（2014年度調査）。同大学の数値がずば抜けていることがわかるでしょう。実社会で活躍する女性を目指すなら、ぜひチェックしたい大学のひとつです。

一見、シンプルに見える数字には、多くの情熱や願いが隠されています。さまざまな数字から見えてくる、大学の魅力に迫りました。

# 大学選びに役立つ 数字で見る 大学トピックス

